

さざなみ軍記

さざなみ軍記 井伏鱒二

壽永記

河上徹太郎

井伏鱒二ほど菅原を守つて純文學の領域に立
降り、詩の境地と自分の独自の文學的スタイル
をもつて来た作家はないであらう。「さざ
なみ軍記」はいはば平家物語を現代語譯した
ものであるが、事實は源平本に倣く「ジョン
高次郎軍記」よりも遙かに自由な想像を逞
へてあらしく、とはいへ情愛の眞實味を出
すためには充分考慮的に配圖してゐることが
讀んでみてはれる。

さういふ點で、文學的價値も眞味も寧ろ私は
この方が「ジョン高次郎」より上ではないか
と思ふ。

新平家物語

